

# ムロの記す

ラ月 の 記事					
Top News	評価事業				
<ul> <li>○ 香港学術及職業資歴評審局とオンライン調印式により覚書を更新</li> <li>○ 英国高等教育質保証機構(QAA)と覚書を更新</li> <li>○ インドネシア国立高等教育アクレディテーション機構(BAN-PT)と覚書を更新</li> <li>学位授与事業</li> </ul>	大学機関別認証評価等について ○ 令和3年度実施大学機関別認証評価の評価結果 について ・・・・・・8 ○ 令和3年度実施大学機関別選択評価の評価結果 について ・・・・・8 高等専門学校機関別認証評価について ○ 令和3年度実施高等専門学校機関別認証評価の 評価結果について ・・・・・10				
<ul><li>○18人に博士の学位を授与</li><li>一大学院博士課程相当の課程修了者一</li><li>・・・・・・・5</li></ul>	○ 令和3年度実施選択的評価事項に係る評価の 評価結果について ••••••10				
<ul> <li>○ 1,146人に学士の学位を授与         <ul> <li>一学部相当の課程修了者一</li> <li>○ 11 人に修士の学位を授与</li></ul></li></ul>	質保証連携 諸外国の質保証制度・動向情報の収集・整理・提供 〇 高等教育に関する質保証関係用語集 オンライン版の公開・・・・・・12				
○1人に博士の学位を授与 一大学院博士課程相当の課程修了見込者— •••••••	機構の窓				

# 主要行事日程

ついて

O Schedule (4月~6月) ••••14

0

# TOP NEWS

#### ○ 香港学術及職業資歴評審局とオンライン調印式により覚書を更新

当機構と香港学術及職業資歴評審局(HKCAAVQ: Hong Kong Council for Accreditation of Academic and Vocational Qualifications)は、平成 22 年3月に両機関の連携協力に係る覚書を新規に締結し、以来3回覚書を更新してきましたが、今般、当該覚書の有効期間(3年)の満了に伴い、令和4年3月3日、オンライン形式による更新調印式を執り行い、当機構の福田機構長及びHKCAAVQのAlbert Chow総幹事の署名をもって、覚書を更新しました。

HKCAAVQは、条例に基づき 2007 年に設置された法人で、主に香港の私立の高等教育機関を対象に、機関別及びプログラム別評価等を行っています。また、外国で取得した資格が香港の資格に照らしてどのレベルに該当するのかを審査し専門的な助言を提供するなど、国内情報センター(NIC)に類する機能を持っています。

当機構とHKCAAVQはこれまで、スタッフ交流プログラムの実施、質保証に関する合同ワークショップの開催、質保証制度や教育制度に関する情報交換、HKCAAVQ主催国際会議への当機構教職員の参加など、様々な活動を通じて協力関係を深めてきました。

調印式には当機構から福田機構長、長谷川理事、土屋研究開発部長、森研究開発部教授、村上国際課長、HKCAAVQからAlbert Chow総幹事、Joe Hong副総幹事(学術教育担当)、Chiu Sau-mee副総幹事(職業教育担当)、Cindy Chanコーポレートコミュニケーション部門長が出席しました。

福田機構長及びChow総幹事による冒頭挨拶・覚書署名の後、両機関の最近の動向や今後の連携に関する懇談を行い、最後に、両機関の長から挨拶がありました。

懇談では当機構の長谷川理事、土屋部長及び森教授より、令和元年9月の国内情報センター(NIC-Japan)の設置やコロナ禍におけるバーチャル/オンラインを活用した機関別認証評価等の最近の当機構の活動の紹介、また、質保証制度や教育制度に関する情報交換や人材交流に関する今後の連携への期待が述べられました。

HKCAAVQからは、最近の動向として、評価業務におけるデジタル/オンラインの活用やマイクロクレデンシャルのアセスメントに向けた取組、外国の教育機関の質保証メカニズム構築支援などの紹介がありました。さらに、2019年~2021年にかけて欧州高等教育質保証協会(ENQA)による外部レビューを受審した結果、2021年9月に「欧州高等教育圏における質保証の基準とガイドライン(ESG)」に定める基準を満たすアジア初の外部質保証機関となった旨の情報提供がありました。また、Chow総幹事から、HKCAAVQとしても特に人材交流や質保証制度・教育制度に関する情報交換の面で、引き続き当機構との連携協力を行っていきたいとの発言がありました。

今回の覚書更新に基づき、両機関は引き続き、高等教育質保証に関する取組について情報交換や協力を深め、高等教育機関への支援の強化に向けて取り組んでまいります。

※役職は、令和4年3月現在のものです。





調印式の様子



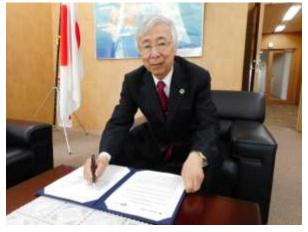
#### 〇英国高等教育質保証機構(QAA)と覚書を更新

当機構と英国高等教育質保証機構(QAA: The Quality Assurance Agency for Higher Education)は、令和4年3月10日に福田機構長及びQAAのVicki Stott機構長の署名をもって、両機関の連携協力に関する覚書の更新を行いました(有効期間5年間)。当機構とQAAとの覚書は平成19年2月に新規に締結して以降、平成24年2月と平成29年1月に更新しており、今回は当該覚書の有効期間(5年間)の満了に伴って3度目の更新となります。

QAA は、英国の代表的な高等教育質保証機関であり、英国内のすべての地域で高等教育の質保証に携わっています。イングランドにおいては教育大臣の指定機関として、学生局(OfS:Office for Students) の高等教育機関登録制度における登録要件の審査の一部である「質・基準レビュー」を実施している機関です。

当機構とQAA はこれまで、両国の高等教育制度や高等教育質保証に関する互いの取組について定期的な情報交換を行ってきました。また、近年では、当機構の刊行物「英国の高等教育・質保証システムの概要(令和2年3月刊行)」、QAA の刊行物「Country Report 2021: Japan」の作成にあたり相互に協力するなど、様々な事業を通じて協力関係を構築してきました。

今回の覚書更新に基づき、両機関は引き続き、日英の高等教育制度・質保証制度に関する情報交換を密に行い、互いの質保証に関する活動について連携を深め、高等教育機関への支援の強化に向けて取り組んでまいります。





福田機構長による覚書への署名

QAA の Stott 機構長による覚書への署名

## 〇インドネシア国立高等教育アクレディテーション機構(BAN-PT)と覚書を更新

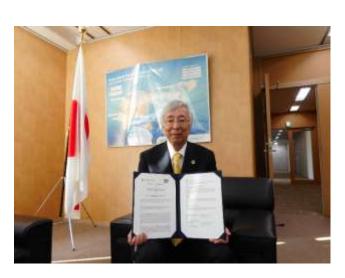
当機構とインドネシア国立高等教育アクレディテーション機構(インドネシア語表記: Badan Akreditasi Nasional-Perguruan Tinggi (BAN-PT))\*は、平成23年3月に両機関の連携協力に関する覚書を新規に締結し、平成29年3月に更新を行いました。今般、当該覚書の有効期間(5年間)の満了に伴い、令和4年3月17日、福田機構長及びBAN-PT理事会のAri Purbayanto会長の署名をもって、覚書更新を行いました。

BAN-PT は、1994 年に設置された独立・非営利機関で、国内の高等教育機関を対象とした機関別アクレディテーションの実施など全国的な高等教育の質保証に携わっています。インドネシアでは、一部の分野においてはプログラムアクレディテーション機構(LAM)が設置されており、LAM が設置されていない分野については、BAN-PT がプログラム別アクレディテーションを実施しています。

当機構とBAN-PT はこれまで、BAN-PT 主催のグローバルサミットへの機構教職員の参加や当機構の刊行物「<u>ブリーフィング資料:インドネシア高等教育の質保証(2014年6月刊行)</u>」作成への協力、当機構主催のセミナーでのBAN-PT 関係者の発表など、様々な活動を通じて協力関係を構築してきました。

今回の覚書更新に基づき、両機関は引き続き、互いの高等教育質保証に関する取組について情報交換や協力を深め、高等教育機関への支援の強化に向けて取り組んでまいります。

\*英語表記: National Accreditation Agency for Higher Education (NAAHE)



福田機構長による覚書への署名



Prof. Ari Purbayanto BAN-PT 理事会会長による覚書への署名

# 学位授与事業

# ○ 18人に博士の学位を授与 一大学院博士課程相当の課程修了者一

令和3年9月に防衛医科大学校医学教育部医学研究科を修了した博士の学位授与申請者に対して、 医学・薬学専門委員会において、論文審査及び口頭試問が行われました。

この審査結果に基づき、令和4年2月21日(月)開催の学位審査会において最終審査が行われ、18人に対して学位を授与することを決定しました。

## <博士の学位取得者数>

認定課程名	専	攻	分	野	取得者数(人)
防衛医科大学校医学教育部医学研究科	医			卡	18

# ○ 1,146人に学士の学位を授与 一学部相当の課程修了者一

大学の学部に相当する教育を行う課程として認定した課程の令和4年3月修了者から学士の学位授与の申請があり、学位審査会における審査の結果、1,146人の申請者に学士の学位を授与しました。

<学士の学位授与申請者数及び取得者数>

認定課程名	専	攻	分	野	申請者数及び取得者数(人)
	理			学	42
				学	350
防衛大学校本科	社	会	科	学	77
	人	文	科	学	32
		Ē	†		501
防衛医科大学校医学教育部医学科	医			学	75
防衛医科大学校医学教育部看護学科		1	篗	学	117
水産大学校本科		產	Ĕ	学	188
海上保安大学校本科		上	保	安	49
気象大学校大学部				学	10
国立看護大学校看護学部看護学科		=1 0:	隻	学	100
職業能力開発総合大学校総合課程		産	技	術	106
合 計					1,146

## ○ 11 人に修士の学位を授与 一大学院修士課程相当の課程修了見込者一

令和4年3月に防衛大学校理工学研究科前期課程、同校総合安全保障研究科前期課程、国立看護大学校研究課程部看護学研究科前期課程を修了する見込みの修士の学位授与申請者等に対して、社会科学、看護学・保健衛生学・鍼灸学、工学・芸術工学の各専門委員会において、論文審査及び口頭試問が行われました。

この審査結果に基づき、学位審査会において最終審査を行った結果、11人に対して学位を授与することを決定しました。

✓ //X¬	上の学位	<b>プH7/旦</b>	$=$ */ $\Gamma$ $\setminus$
	1 U J <del></del> II	/ DX 1 <del>&lt; 1</del>	ᄆᅑᄼ

認定課程名	専 攻 分 !	野 取得者数(人)
防衛大学校理工学研究科前期課程	I :	<b>₹</b> 3
防衛大学校総合安全保障研究科 前期課程	安全保障:	学 7
国立看護大学校研究課程部 看護学研究科前期課程	看 護	学 1
合 計		11

## ○ 1人に博士の学位を授与 一大学院博士課程相当の課程修了見込者ー

令和4年3月に防衛大学校理工学研究科後期課程を修了する見込みの博士の学位授与申請者に対して、 理学専門委員会において、論文審査及び口頭試問が行われました。

この審査結果に基づき、学位審査会において最終審査を行った結果、1人に対して学位を授与することを決定しました。

<博士の学位取得者数>

認定課程名	専	攻	分	野	取得者数(人)
防衛大学校理工学研究科後期課程	理			学	1
合 計					1

# 評価事業

#### ■大学機関別認証評価等について

#### ○ 令和3年度実施大学機関別認証評価の評価結果について

当機構では、令和3年度に実施した大学機関別認証評価の評価結果を評価報告書として取りまとめ、 当該大学及びその設置者へ通知するとともに、文部科学大臣に報告しました。

今回、認証評価を実施した全ての大学が、大学設置基準をはじめ関係法令に適合し、当機構の定める大学評価基準を満たしているとの評価結果となりました。

なお、対象大学ごとの評価結果については、全体を通じての概要等を加え「<u>令和3年度に機構が実施した大学機関別認証評価の評価結果について</u>」として当機構のウェブサイトに掲載するなど、広く社会に公表しています。

#### <対象大学>

#### 【国立大学】

- 北海道大学
- 東北大学
- 千葉大学
- 東京海洋大学
- 横浜国立大学
- 山梨大学
- 名古屋大学
- 三重大学
- 大阪大学
- 奈良教育大学
- 愛媛大学
- 九州大学
- 長崎大学
- 宮崎大学
- 奈良先端科学技術大学院大学

- 小樽商科大学
  - 福島大学
- 東京医科歯科大学
- 電気通信大学
- 新潟大学
- •静岡大学
- 愛知教育大学
- 滋賀大学
- 兵庫教育大学
- 鳥取大学
- 高知大学
- 九州工業大学
- 熊本大学
- 鹿児島大学

- 旭川医科大学
- 茨城大学
- 東京工業大学
- 一橋大学
- 上越教育大学
- 浜松医科大学
- 名古屋工業大学
- 京都工芸繊維大学
- 神戸大学
- 岡山大学
- 福岡教育大学
- 佐賀大学
- 大分大学
- 鹿屋体育大学

#### ○ 令和3年度実施大学機関別選択評価の評価結果について

当機構では、令和3年度に実施した大学機関別選択評価の評価結果を評価報告書として取りまとめ、 当該大学及びその設置者へ通知しました。

今回、選択評価を実施した大学の評価結果は、次のとおりとなりました。

#### <評価結果>

○選択評価事項B「地域貢献活動の状況」(2大学)

#### 【国立大学】

- 愛知教育大学
- 佐賀大学

- 目的の達成状況がおおむね良好である
- 目的の達成状況がおおむね良好である

## ※評価結果の表記について

評価結果	判断の際の考え方
目的の達成状況が極めて	観点ごとの分析において、取組状況や活動状況が非常に優れており、目的
良好である	に照らして達成状況が極めて良好であると判断される場合
目的の達成状況が良好で	観点ごとの分析において、取組状況や活動状況が優れており、目的に照ら
ある	して達成状況が良好であると判断される場合
目的の達成状況がおおむね	観点ごとの分析において、取組状況や活動状況に改善すべきところはある
良好である	が、目的に照らして達成状況がおおむね良好であると判断される場合
目的の達成状況が不十分で	観点ごとの分析において、取組状況や活動状況に大きな問題があり、目的
ある	に照らして達成状況が不十分であると判断される場合

なお、対象大学ごとの評価結果については、全体を通じての概要等を加え「<u>令和3年度に機構が実</u>施した大学機関別選択評価の評価結果について</u>」として当機構のウェブサイトに掲載するなど、広く社会に公表しています。

#### ■高等専門学校機関別認証評価について

#### ○ 令和3年度実施高等専門学校機関別認証評価の評価結果について

当機構では、令和3年度に実施した高等専門学校機関別認証評価の評価結果を評価報告書として取りまとめ、当該高等専門学校及びその設置者へ通知するとともに、文部科学大臣に報告しました。

今回、認証評価を実施した全ての高等専門学校が、当機構の定める高等専門学校機関別認証評価基準に適合しているとの評価結果となりました。

なお、対象高等専門学校ごとの評価結果については、全体を通じての概要等を加え「<u>令和3年度高等専門学校機関別認証評価実施結果報告</u>」として当機構のウェブサイトに掲載するなど、広く社会に公表しています。

#### <対象高等専門学校>

- 函館工業高等専門学校
- 福島工業高等専門学校
- 長岡工業高等専門学校
- 米子工業高等専門学校
- 新居浜工業高等専門学校 大分工業高等専門学校
- MAGI 1<del>D</del> M
- 石川工業高等専門学校津山工業高等専門学校

• 小山工業高等専門学校

- 新居浜工業局等専門学校近畿大学工業高等専門学校
- 苫小牧工業高等専門学校秋田工業高等専門学校
  - 群馬工業高等専門学校
  - 豊田工業高等専門学校
  - 大島商船高等専門学校
  - 神戸市立工業高等専門学校

# ○ 令和3年度実施選択的評価事項に係る評価の評価結果について

当機構では、令和3年度に実施した選択的評価事項に係る評価の評価結果を評価報告書として取りまとめ、当該高等専門学校及びその設置者へ通知しました。

選択的評価事項に係る評価は、認証評価を実施した高等専門学校のうち、希望のあった高等専門学校について実施し、当該事項に関わる対象高等専門学校の有する目的の達成状況について評価しました。

#### <評価結果>

○選択的評価事項A「研究活動の状況」(16高等専門学校)

・ 函館工業高等専門学校 目的の達成状況がおおむね良好である

• 苫小牧工業高等専門学校 目的の達成状況がおおむね良好である

・秋田工業高等専門学校 目的の達成状況がおおむね良好である

• 福島工業高等専門学校 目的の達成状況が非常に優れている

・ 小山工業高等専門学校 目的の達成状況がおおむね良好である

• 群馬工業高等専門学校 目的の達成状況がおおむね良好である

• 長岡工業高等専門学校 目的の達成状況が非常に優れている

• 石川工業高等専門学校 目的の達成状況がおおむね良好である

• 豊田工業高等専門学校 目的の達成状況がおおむね良好である

・米子工業高等専門学校 目的の達成状況がおおむね良好である

• 津山工業高等専門学校 目的の達成状況がおおむね良好である

• 大島商船高等専門学校 目的の達成状況がおおむね良好である

・新居浜工業高等専門学校 目的の達成状況がおおむね良好である

• 大分工業高等専門学校 目的の達成状況が良好である

・神戸市立工業高等専門学校 目的の達成状況がおおむね良好である

• 近畿大学工業高等専門学校 目的の達成状況がおおむね良好である

#### ○選択的評価事項B「地域貢献活動等の状況」(16高等専門学校)

• 函館工業高等専門学校 目的の達成状況が良好である • 苫小牧工業高等専門学校 目的の達成状況がおおむね良好である • 秋田工業高等専門学校 目的の達成状況がおおむね良好である • 福島工業高等専門学校 目的の達成状況がおおむね良好である • 小山工業高等専門学校 目的の達成状況がおおむね良好である • 群馬工業高等専門学校 目的の達成状況がおおむね良好である • 長岡工業高等専門学校 目的の達成状況がおおむね良好である 目的の達成状況が良好である • 石川工業高等専門学校 • 豊田工業高等専門学校 目的の達成状況がおおむね良好である • 米子工業高等専門学校 目的の達成状況がおおむね良好である • 津山工業高等専門学校 目的の達成状況がおおむね良好である • 大島商船高等専門学校 目的の達成状況がおおむね良好である 目的の達成状況がおおむね良好である • 新居浜工業高等専門学校 • 大分工業高等専門学校 目的の達成状況がおおむね良好である ・神戸市立工業高等専門学校 目的の達成状況が良好である

• 近畿大学工業高等専門学校 目的の達成状況がおおむね良好である

#### ※評価結果の表記について

評価結果	判断の際の考え方
目的の達成状況が非常に	観点ごとの分析において、取組状況や活動状況が非常に優れており、目
優れている	的に照らして全体の達成状況が非常に優れていると判断される場合
目的の達成状況が良好で	観点ごとの分析において、取組状況や活動状況が優れており、目的に照
ある	らして全体の達成状況が良好であると判断される場合
目的の達成状況がおおむね	観点ごとの分析において、取組状況や活動状況に改善すべきところは
良好である	あるが、目的に照らして全体の達成状況がおおむね良好であると判断
	される場合
目的の達成状況が不十分で	観点ごとの分析において、取組状況や活動状況に問題があり、目的に照
ある	らして全体の達成状況が不十分であると判断される場合

なお、対象高等専門学校ごとの評価結果については、全体を通じての概要等を加え「<u>令和3年度高等</u> <u>専門学校機関別認証評価実施結果報告</u>」として当機構のウェブサイトに掲載するなど、広く社会に公表 しています。

# 質保証連携

諸外国の質保証制度・動向情報の収集・整理・提供

## 〇高等教育に関する質保証関係用語集 オンライン版の公開

当機構では、日本及び各国の高等教育制度・質保証制度に関する基礎資料集として「インフォメーション・パッケージ」を刊行しています。

今回は、**高等教育に関する質保証関係用語集 オンライン版**を令和4年3月に公開しましたので、ご 案内します。

#### 高等教育に関する質保証関係用語集 オンライン版



このたび、機構運営サイト内に「高等教育に関する質保証関係用語集(オンライン版)」を公開しました。

このオンライン版は、当機構が令和3年8月に 刊行した「高等教育に関する質保証関係用語集第 5版」の内容に基づいており、日英2か国語で高 等教育・質保証に関する用語を解説しています。

●高等教育に関する質保証関係用語集(オンライン版) https://niadge.jp/glossary/

※随時更新を行っていることから、第 5 版の記載内容とは異なる場合がありますので、予めご了承ください。

オンライン版では、フリーワード検索機能により、見出し語だけではなく用語解説文を含めた全文を対象に用語を探すことができます。また、用語解説ページでは、同じページ内で日英両方の用語解説文を掲載しています。対訳を確認したい場合に大変便利です。ぜひご活用いただけますと幸いです。

# 機構の窓

## ○ 新型コロナウイルス感染拡大に関連した対応について

当機構では新型コロナウイルス感染拡大の状況に鑑み、政府により決定された「新型コロナウイルス感染症対策の基本方針」を踏まえて令和4年3月までに予定されていた機構主催の各行事について、以下のとおり対応を行いました。

## 令和4年3月

開催予定日	行事名	対応	担当課
1⊟~8⊟	高等専門学校機関別認証評価委員会(第4回)	書面審議	評価支援課
9⊟~15⊟	大学機関別認証評価委員会(第4回)	書面審議	評価支援課
10⊟~16⊟	法科大学院認証評価委員会(第4回)	書面審議	評価支援課
23⊟	国立大学教育研究評価委員会(第66回)	ウェブ開催	国立大学評価室

# 主要行事日程

# O Schedule

## 4月

	行事名	担当課
27⊟	令和4年度認証評価機関連絡協議会評価担当職員研修	評価企画課

## 5月

	行事名	担当課
20 ⊟	学位審查会(令和4年度第1回)	学位審査課
中旬	高等専門学校機関別認証評価委員会(第1回)	評価支援課
下旬	国立大学教育研究評価委員会(第67回)	国立大学評価室

## 6月

В	行事名	担当課
12 ⊟	令和4年度4月期学位授与試験(小論文)(東京地区、大阪地区)	学位審查課
12 ⊟	令和4年度4月期学位授与試験(面接)(東京地区)	学位審查課
中旬	令和4年度高等専門学校機関別認証評価における評価担当者に	評価支援課
	対する研修	

\* 新型コロナウイルス感染症の状況により、上記のスケジュールについて変更、延期などの影響が生じる可能性がありますので、機構ウェブサイトに掲載される最新の情報をご確認ください。





